

岩本久実子氏

一般社団法人日本子育て支援協会
講師



パパママ・キッズ婚の挙げ時(あげどき)子どもの“見せ頃(みせごろ)”とは?

子どもが産まれてからの結婚式は、出産前から計画をしていない限り、挙げたいと思っても、いつ、どのタイミングで挙げたらよいか分からないものです。逆に式場側としても、どのタイミングで提案したらよいか分からないという声も。

パパママ・キッズ婚を挙げた時、子どもは何人いたのかをリサーチをしたところ、「1人」という答えが86.6%。また子どもが何歳の時に挙げた

パパママ・キッズ婚を挙げるタイミング

のかについては、「1歳」が最も多く、次いで「6ヶ月~1歳未満」という結果でした。(ミキハウス子育て総研(株)「パパママ・キッズ婚に関するアンケート」より)

現在ではハーフバースデー(6ヶ月のお祝い)やファーストバースデー(1歳の誕生日)の文化が浸透してきており、そのお祝いを結婚式と一緒に挙げるなど6ヶ月から1歳頃でパパママ・キッズ婚が多く実施されているようです。

では上記の結果も考慮し、いつのタイミングでパパママ・キッズ婚の提案をしたらいのでしょうか?

実際に当協会では次の3点から、挙げ時(どき)は「生後6ヶ月~8ヶ月」としています。

①「結婚式の準備期間時の子

どもの月齢・年齢

赤ちゃんは生後1ヶ月後から外出が可能です。首がすわって体が安定し、外出がしやすくなるのは生後3ヶ月頃から。この時期から式場探しや打合せスタートがお勧め。

②「ママの産後の体の回復状況」

産前産後には腰痛、痔、尿漏れ、抜け毛、肌荒れ、乳腺炎・・・などといったマイナートラブルが発生。産後の経過については、一般的には体力や傷口の回復にまずは1ヶ月、本調子に戻るまでには個人差があるものの産後2~3ヶ月位と言われています。

したがって、準備を始めるには産後3ヶ月以降を目安に。

③「結婚式時の子どもの月齢・年齢」

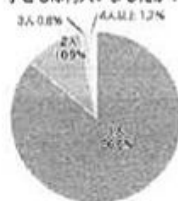
生後6ヶ月頃から表情も豊かになり、目が合えばニコッとする。またお座りができるようになり一人で遊べる時間が増えてくるなど見ているだけで可愛い時期(見せ頃)。ハイハイが始まる前の8ヶ月頃までは行動範囲が限定されており、結婚式当日もあまり手がかからず安心です。

以上のことにより、準備期間を3ヶ月~半年と考え、生後6ヶ月~8ヶ月頃が“挙げ時”、子どもの“見せ頃”としています。

この“挙げ時”、“見せ頃”で実施するには、パパママ・キッズ婚の認知がマタニティウェディング同様に広がり、選択肢の一つとしていかに定着させられるかがカギとなります。その為には業界としてさらに盛り上げ、式場側でもWEB等で地道にPRをしていく努力が要されます。

もちろん子どもが何歳でもパパママ・キッズ婚はよきものですが、“挙げ時”、または子どもの“見せ頃”というキーワードをもとに提案し誘導を行うことも一つの手法でしょう。

Q. パパママ・キッズ婚を挙げた時、子どもは何人いましたか?



Q. 子どもが何歳の時に結婚式を挙げましたか? (複数可)



Weeklyゴーリサーチ(特別編)「パパママ・キッズ婚に関するアンケート」(2014年7月)より